

明石市立大蔵中学校だより「2019年8月8日（第15号）」

書あり 師あり 友ありて



大蔵中生への熱い熱いご声援ありがとうございました

学校長 平田 高之

「学校だより第13号」で「第41回東播地区中学校総合体育大会」の観戦記をお届けしましたが、「第63回兵庫県中学校総合体育大会」・「第68回近畿中学校総合体育大会」でも、大蔵中生が本当によくがんばってくれました。その様子は、生ホームページにもアップしていましたが、ここでまとめて紹介させていただきます。（結果一覧はホームページをご覧ください）

第63回兵庫県中学校総合体育大会

○第1日目

水泳競技は、□□□□が、前日の800M自由形、本日の400M自由形ともに2位に入賞し、近畿大会進出及び全国大会標準記録を突破しての全国大会出場も決めました！

剣道団体男子は、東播大会優勝チームとして堂々の戦いぶり、4連勝で決勝戦まで勝ち進み、最強のライバル加古川中学校との試合でした。大将戦もつれる大接戦で、本当にあと一步のところまで惜しくも敗れてしまい準優勝となりました。全国大会出場の切符は逃しましたが、近畿大会出場の資格を得ることはできました。**体格差がある中でも日頃の厳しい稽古の成果を発揮し、本当によくがんばってくれました。**

同女子は、3年生が主将の□□□□一人という若いメンバーながら、初戦を突破しましたが、2試合目の魚住中学校に惜しくも敗れました。

女子バスケットボールは、東播大会準優勝の勢いそのままに、まず初戦の神戸1位小部中学校に、53対47の逆転勝ちをおさめました。続く2回戦の対戦相手は強豪ひめく阪神地区1位・県新人総体準優勝の西宮浜中学校でした。序盤からリードを許す苦しい展開で、第1Q（12対19）、第2Q（25対34）と徐々に引き離され、第3Q終了時点では33対49と16点差となりました。しかし、□□□□と生徒たちは全くあきらめていませんでした！第4Qに入ると見違えるような前からの積極的なディフェンスから相手ボールを奪ってのシュート、3ポイントシュート、リバウンドを競り勝ってのシュートがおもしろいように決まり、残り30秒足らずのところまで59対58と大逆転し、最終的には61対58で逃げ切りました！第4Qは28対9と相手を圧倒し、東播大会大久保中学校戦から続く「逆転の大蔵」を体現した本当に素晴らしい試合でした！



○第2日目

剣道男子は、主将の□□が苦しみながらも近畿大会出場枠のベスト8をクリアし、さらに準々決勝も快勝しベスト4に進出。いよいよ全国大会出場の二枠を駆け準決勝で、またも宿敵加古川中学校の選手と対戦。一進一退の攻防が続き、決着がつかずに延長戦へ。途中相手に倒され足を痛めましたが、それでも果敢に試合を続けました。最後は、相手に一本を取られてしまいました。本当に紙一重の勝負でした。全国大会出場の夢は叶いませんでしたが、小学校から剣道を始め、中学校生活最後の総体で、**個人3位・団体準優勝**で、ともに**近畿大会出場**は本当に立派だと思います。胸をはってほしいと思いますし、この悔しさは是非近畿大会で晴らしてほしいと願っています。また、松永君はベスト8決めて惜しくも延長戦で敗れましたが、同じく近畿大会団体戦でがんばってほしいと思います。女子の□□□□は残念ながら初戦で敗れました。



女子バスケットボール部ですが、準決勝の対戦相手は丹有地区1位の春日中学校でした。丹有地区なら阪神地区1位に比べて戦いやすいのではないかと思われるかもしれませんが、このチームは小学校時代に全国ミニバスの大会に出場している選手が主力を占めており、個々の能力が本当に高いチームでした。

しかし、SHARKSは、個人の能力で負けていても、チーム力と最後まで走り切るランニングバスケット、さらに□□□□の戦術で何とか食い下がりました。しかし、ゲーム序盤からじりじりと引き離され、第3Q終了時には17点差となりましたが、昨日の逆転劇を信じて最後まであきらめずにオールコートでのディフェンス、相手ボールを奪ったら全力で相手ゴールに向かって走りシュートを目指すバスケットを貫き通しました。終盤残り時間わずかでしたが、この大会で出場機会のなかった3年生がコートに入り、「何とか自分たちで2点を取ってこい！」という監督の激や今まで試合に出ていた仲間の声援を受けて、相手のパスをカットして見事にシュートを決めました！

近畿大会出場の夢は叶いませんでしたが、日本でもメジャーなスポーツになってきたバスケットボールでの**県総体3位**は本当に見事な成績です！市総体初戦の5点差勝利から、東播総体・県総体で引き起こした見事な逆転劇等、多くの試合で楽しみと感動をもらいました。胸を張って始業式に登校してきてほしいですし、新チームの皆さんには3年生に負けないチームになることを期待しています。

硬式テニスダブルスは、男女1組ずつ出場しましたが、残念ながら初戦負けでした